

文科省「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」
イノベーション対話促進プログラム

平成25年11月14日

首都大学東京
産学公連携センター

産学公連携センターの狙い

- ◆ 産学公連携センターのCD/URAのスキルアップ
 - ・ イノベーティブな構想力/提案力の修得
 - ・ ファシリテーションスキル向上 他
- ◆ 先生方との新たな関係の構築
 - ・ 受動から能動へ
 - ・ 支援範囲の拡大 他
- ◆ ワークショップ形式の有用性の検証
 - ・ 知識を活かす知恵の創出 他

本プログラムの構成

回	内容
第1回	情報の共有とWS(ワークショップ)のミニ演習
第2回	グループ編成(1)、慶應大学 先生によるWSの実践(文科省方式)
第3回	グループ編成(1)、土日の合宿形式、首都大オリジナル方式
第4回	グループ編成(2)、新テーマ、首都大オリジナル方式改
第5回	グループ編成(2)、アイデアの絞り込み、ビジネスモデルへの展開
第6回	総括、振り返り、フリーディスカッション

キーワード その1

アイデアとは、
既存の要素の
新しい組み合わせ
以外の何ものでもない。

キーワード その2

新しい組み合わせを作り出す才能は、物事の関連性を見つけだす才能によって高められる。

キーワード その3

メタファー(隠喩、比喩的言語)の使用は、創造プロセスへのコミットメントを引き出すのに効果的である。

参加者様へのお願い

- ◆ リラックスして、
本プログラムを楽しんで下さい。
- ◆ 積極的に、自ら発言し、
自ら発見して下さい。
- ◆ 協調的に、WSの運営にご協力下さい。